

2024 年 11 月 1 日

FWD 生命、持病があっても入りやすい医療保険『FWD 医療引受緩和』の保険料を引き下げ

FWD 生命保険株式会社 (本社：東京都中央区、代表取締役社長兼 CEO 兼 CDO：山岸英樹)は、『FWD 医療引受緩和』の保険料率を 2024 年 12 月 2 日に改定することをお知らせします。

『FWD 医療引受緩和』の保障内容において、お客さまからのニーズが高い以下の 3 つの特約の保険料を引き下げることによって、40～59 歳のお客さまを中心に、よりお手頃な保険料で充実した保障をご提供します。

1. 引受基準緩和型 入院一時金特約

2. 引受基準緩和型 特定 3 大疾病給付金特約

3. 引受基準緩和型 終身死亡保障特約（低解約返戻金型）

【保険料例】

保険期間・保険料払込期間：終身／保険料払込方法：月払（口座振替扱）

主契約（本則）：入院給付金日額：5,000円／入院給付金の支払限度の型：60日型／手術給付金等の給付倍率の型：2型

特約・特則：引受基準緩和型先進医療特約：付加／引受基準緩和型入院一時金特約：10万円



FWD 医療引受緩和の主な特徴

- ① 持病・既往症があってもお申込みいただきやすい医療保険です。3つの健康に関する告知事項がすべて「いいえ」であればお申込みいただけます。
※付加する特約によっては、追加の告知事項があります。
- ② 病気やケガによる入院を日帰り入院から保障します。さらに持病の悪化や既往症の再発の場合も保障します。
- ③ 主契約の入院給付金等に削減期間はありません。保障開始後、すぐに入院や手術を受けた場合も安心です。
- ④ 特約を付加することで「がん・心疾患・脳血管疾患」に備える等、カスタマイズ（自由設計）が可能です。

※各商品の詳細につきましては、FWD 生命ウェブサイトに掲載されている「パンフレット」、「重要事項説明書（契約概要・注意喚起情報）」、「ご契約のしおり・約款」等をご覧ください。

FWD生命保険株式会社について

FWDグループは、アジア全域で生命保険事業を展開し、世界で最も成長が著しい保険マーケットを含む、アジアの10の地域で、約1,200万人のお客さまに支持されています。

FWD生命は「人々が抱く“保険”に対する感じ方・考え方を刷新すること」をビジョンに掲げ、1996年8月の創業以来、常にお客さまの視点で考え、シンプルでわかりやすく、独自性豊かな商品・サービスを提供し、2024年7月に保有契約件数200万件を突破しました。今後もFWDグループの一員としてアジアを代表する保険会社になることを目指します。

2023年12月12日発売のNEW よい保険・悪い保険 2024年版（徳間書店）において、『FWD 収入保障』が2018年の発売から5年連続で、ベストランキング第1位を獲得しました。

FWD生命に関してより詳しく知りたい方は、www.fwdlife.co.jpをご覧ください。